クロスペン・フォト・レター

平成 27 年 12 月 21 日
第８号
長野県伊那北高等学校

「クロスペン・フォト・レター」は、伊那北高校の日常の様子を写真でお伝えすることで、本校の教育活動の一端を紹介し、進学を考える上での参考にしていただければと、平成 21 年度から月１回程度のペースで発行しています。

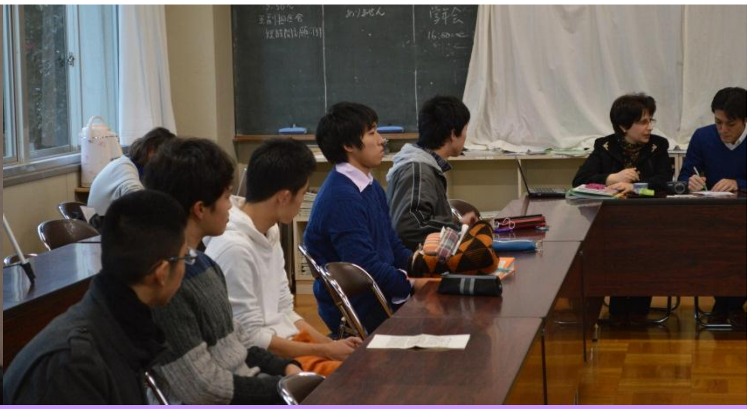
伊那北スタイルのキャリア教育

今年で 19 回目となる「東大見学会」が 11 月 23 日（月）に行われ、１年生 23 名が参加しました。本校ＯＢの池上久雄先生（前東京大学理事）と４名の現役東大生・院生に学内の案内や講話・懇談をしていただきました。

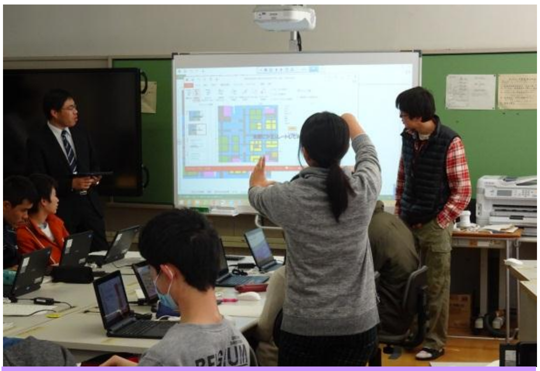
11 月 18 日（水）から 20 日（金）の２泊３日の日程で、長崎を中心に九州各地を巡る２学年研修旅行が行われました。長崎では、平和公園での慰霊追悼のほか、被爆体験講話や原爆資料館見学など、平和学習を行いました。

教科の枠を超えて学び、探究する１年生の「総合学習ゼミ」が、10 月から 12 月にかて３日間行われました。バラエティーに富んだ 19 の講座が開講され、「季節の切り絵」には日韓アートアカデミーで来日中の韓国の女子高校生も飛び入り参加しました。「山梨を学ぶ」や、興味のある職場で就業体験を行う「プロの仕事を追っかけろ」など、校外で体験学習を行うゼミもありました。

「プロの仕事を追っかけろ」（就業体験）でお世話になった職場
信州大学農学部、西箕輪中学校、南箕輪中学校、飯島中学校、辰野東小学校、伊那中央病院、上伊那生協病院、西尾どうぶつ病院、伊那図書館、伊那食品、かやぶきの館　など



12 月３日(木)に、イラク人女性医師リカー・アルカザイルさんをお招きし、「避難民問題を考える～イラクの現状から」と題する講演会を行いました。リカーさんは、過激派組織イスラム国の迫害を逃れ、松本市にある日本チェルノブイリ連帯基金事務局でイラク避難民の医療支援活動に取り組んでいる方です。講演会の後、生徒有志による交流会も行われました。



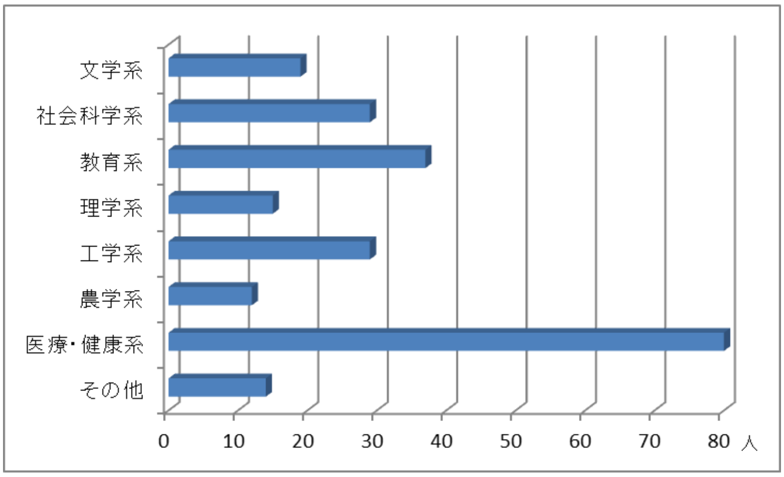
パソコン教室に電子黒板２台、タブレット型 PC40 台が配備され、ICT 機器を活用した授業が行われています。

12 月３日(木)に、各種大会・コンクールを勝ち進み、北信越大会や全国大会に駒を進めた団体・個人の壮行会・報告会が行われました。

文芸部部長を務めた３年宮脇真礼さんが県高校文芸コンクール(散文部門)で最優秀賞を受賞しました。スピードスケートでは、２年橋爪凱君、平澤春香さんが、１月に盛岡市で行われる全国高校総体に出場します。

データで見る伊那北高校

3年生進路希望調査結果(学部系統別)



３年生の第１回進路希望調査（５月）の結果です。医療・健康系が最も多くなっていますが、中でも希望者の多い分野は薬学・看護・医療技術で、それぞれ 10 数名となっています。

伊那北高校のＨＰ（ホームページ）
http://www.nagano-c.ed.jp/ina/
学校に対するご意見・ご要望は上記のＨＰ内メール、または TEL0265-72-2221(代表) 教頭 平澤までお願いします。